学校だより

翔　　空

№１３　平成２３年　９月　１日（木）
郡山市立喜久田中学校長　大堀　昌弘

「翔空（しょうくう）」の由来　〈校舎のシンボル〉

壁画「空へ」を受け、風光明媚（ふうこうめいび）なこの学舎（まなびや）から、**希望に燃え限りない空へ、力強く翔んでほしいという願い**を込めて、翔空の碑ができた。

◆　新しくお出でになった先生方に学校や生徒の印象をお聞きしました。

・１－３担任　山田先生

子供たちはとても素直で元気があっていい。部活動なども夏休み中に一緒に走ってみて楽しい。これからが楽しみです。

・２－２担任　箭内先生

毎日忙しいけれど、とてもやりがいがある。部活動も夏休み中は完敗してしまいましたが、頑張って指導したいと思います。

・３－３担任　高木先生

元気があって子供たちはとても人なつっこい。体育の授業に多少面食らっていますが、頑張りますのでよろしくお願いします。

・事務　小松先生

とても活気を感じます。気軽に挨拶してくれる生徒も多く楽しく過ごしています。清掃時などはとても一生懸命に取り組む姿が印象的です。

【 英語のことわざ ③】

今回の諺は、誰もがよく耳にする諺です。

"Practic makes perfect"

直訳：「練習〔鍛錬〕は、完璧を作り上げる」

意訳：「継続は力なり」

読み方：「プラクティス　メイクス　パーフェクト」

何をやるにしても時間と労力が必要です。途中であきらめずに最後まで継続してやる。決してあきらめることなく続ける。これは、筋肉の鍛錬はもとより、勉強や人生におけるすべての経験について言えることです。

特に、今は目の前に新人戦という目標があるのが１・２年生。そして、３年生は当然、進路。文化祭でのリーダーシップの発揮もあります。何でも良いのですが、とにかく一生懸命汗を流してほしいです。

（校長のたった一つの願い）

会津教学と本校の子供たち

～脈々と伝えられてきている教えを紹介します～

会津には、先輩から脈々と受け継がれてきた会津の教え（『会津教学』）というのがあります。４、５年ほど前からこの教えが全国でも注目をあび、会津藩校「日新館教育」や「童子訓」で有名な「什（じゅう）の教え」などに書かれている伝統的な規範意識をもう一度見直し、再度学校教育の精神的支柱にすえようとする気運さえあります。９月１５日に１年生が会津を訪れると聞いてうれしい限りです。

ところで、雪深い会津の山奥の小さな学校で、若い教師たちに語り継がれてきた話がありますので紹介します。

**「教育は、よくえか一体どの会ら目にいの津れに見くらい磐る。えるら教育は、磐梯雪もこ降い雪は、梯山に積もるこれ降る積もにもるもるまわ雪はもこ降る雪ど教と猪苗代湖にらる見猪も関か苗代湖にかうえも子どる。が子い。に教師には、しえ苗代湖にかうえも子どる。が子い。に教師には、しえ苗代湖にかうえも子どる。が子い。に教師には、しえ